

## ポスターセッション 22 大規模臨床研究・ガイドライン

2016年7月15日(金) 14:30-14:55 第9会場 | 本館 4階 花  
枇榔 貞利 (Tsukasa Health Care Hospital)

日本語

2-P-107

### 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2012年版脂質管理目標値達成率に関する検討 : 金沢市 特定検診受診者29,344名の調査結果

多田 隼人:1、川尻 剛照:1、野原 淳:2、稲津 明広:3、小林 淳二:4、馬淵 宏:2、山岸 正和:1

1:金沢大学附属病院 循環器内科、2:金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 先進的地域医療研究講座、3:金沢大学医薬保健研究域保健学系 病態検査学講座、4:金沢医科大学 総合内科学

背景 : 現行ガイドライン2012年版の達成率・問題点に関する検証は希少である。

方法 : 2012年~2014年の金沢市特定検診受診者 (2014年で29,344名) を対象に、ガイドライン2012年版における脂質管理目標値の達成率・問題点を各カテゴリー別に検証した。

結果 : LDL-C管理目標達成率が最も低く、カテゴリーが上がる毎に低くなり、2次予防例で34%と低値であった。さらに、LDL-C目標値未達成者のうち1次予防例のハイリスク例 (カテゴリー3) では実に68%がCKDを有し、2次予防例で71%が未治療であった。この傾向は調査した3年間で不変であった。

考察 : CKDを有する1次予防例、2次予防例に対する適切な治療について啓発を強化する必要がある。

